

本日ここに、令和3年3月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位におかれましては、御多忙の折にもかかわらず、御出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

本年度も残すところあと僅かとなりましたが、おかげをもちまして、計画いたしました諸事業は、おおむね順調に進捗しており、改めて議会をはじめ、町民の皆様方の御理解と御協力に深く感謝申し上げる次第でございます。

東日本大震災から10年を目前にした2月13日深夜、福島県沖を震源とする震度6強の地震により、150名を超える方が負傷し、住宅の倒壊や停電、断水といった被害が発生いたしました。被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈りいたします。改めていつ起こるかわからない災害に対する不断の備えが大切であり、気を引締め直す必要があると感じたところであります。

さて、2月17日から新型コロナウイルスワクチンの医療従事者への先行接種が始まり、本格的な接種開始に向け国、医療機関をはじめとした関係者が知恵を絞って準備を進めております。

当町におきましても2月議会臨時会で御承認いただいた予算により、安全で円滑な接種に向けた物品の調達や接種方法の検討を進めているところではありますが、世界中でのワクチン供給量と接種を行う医療従事者に限りがある中で実施される、これまで誰も経験したことのない事業でありますので、議員の皆様におかれましても特段の御理解、御協力をお願いいたします。

それでは、議会開会に当たり、令和3年度の施政方針を述べさせていただきます。

【予算案の概要】

はじめに、令和3年度当初予算案の概要について申し上げます。

まず、国の動向であります。令和3年度予算においては、新型コロナウイルス感染症への対応を喫緊の課題とし、事業と雇用を守り抜くため、令和2年度国第3次補正予算と合わせ、感染拡大防止に万全を期することとしており、また、人口減少、少子高齢化の進行など中長期的な課題にも対応する予算として、感染防止、経済再生、財政健全化のバランスを取りながら編成された国の一般会計予算案の総額は、過去最大の106兆6、

0.97億円となりました。

国予算案には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予期せぬ状況の変化に備えコロナ予備費5兆円が措置されたほか、マイナンバーカード取得促進のための体制整備支援や、オンライン学習システムの全国展開などを推進する教育のデジタル化、地方へ人や仕事の流れを拡大する「活力ある地方創り」などに係る経費が盛り込まれており、いずれも町の行財政運営に大きく影響するものでありますので、予算成立の動向を注視し、適確に対処してまいり所存でございます。

このような状況の下、当町の新年度の予算規模は一般会計が11.7億円、国民健康保険特別会計が2.8億1,600万円、後期高齢者医療特別会計が3.2億1,000万円、介護保険特別会計が2.5億6,900万円、農業集落排水事業特別会計が6,130万円、東陽食肉センター特別会計が1億8,600万円、病院事業会計が収益的収支では1.6億9,200万円、資本的収支では、収入が1.2億7,617千円、支出が1.7億9,617千円となりました。それぞれ本議会に提案させていただきましたが、病院事業会計を除く6会計の当初予算の総額は、1.76億5,330万円で、骨格予算で編成した本年度当初予算と比較すると、率で8.1パーセント、金額で1.3億2,860万円の増額予算となりました。

それでは、次に主な事業について申し上げます。

【総務課】

はじめに、総務課関係について申し上げます。優先的に取り組む必要のある課題解決のために、効率的な行政運営を行うことを主眼とし、20年後も選ばれる町となるための施策を実行できる組織を目指し、段階的に組織改編を行ってまいります。

第1段階として、令和3年度は横芝光町土地利用ビジョンの重点戦略を具現化するため、現在、産業課経済班で所管する「企業誘致に関すること」の事務分掌を計画部門である企画空港課において一体的に推進することで、早期に企業誘致を実現させることとし、企画空港課企業誘致班を新たに設置いたします。

第2段階として、令和4年度以降には、変化する行政ニーズに対応できる組織体制を構築するため、組織全体の再編を含む抜本的な組織改編を目指すこととしております。

また、新型コロナウイルスワクチン接種体制につきましては、ワクチン接種事業を円滑に実施するため、令和2年度に健康こども課内に新型コロナ

ナウウイルスワクチン接種対策室を設けました。さらに、副町長をリーダーとする新型コロナウイルスワクチン接種プロジェクトチームを設置して、新型コロナウイルスワクチン接種対策室を支援しており、全庁を挙げて速やかにワクチン接種が行われるよう万全を期す所存であります。

【企画空港課】

続いて、企画空港課関係についてであります。成田国際空港周辺対策交付金につきましては、現計予算額を約10億円としておりますが、本年度の総額が想定を上回る約71億円となることなどから、当町への交付額について約12億円は確保できると判断をいたしました。そのため、本議会に提案させていただいた令和2年度一般会計補正予算案には約2億円の増額を見積もるとともに、新年度一般会計予算案では12億円を計上いたしました。

この交付金は言うまでもなく当町にとって貴重な財源であり、航空機騒音に係る環境対策の充実を図る一方で、地域振興に資する施策を実施し「騒音にまけないまちづくり」を目指して有効に活用してまいります。

次に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じて地方創生を図るため、当町に対して国の令和2年度第1次補正予算で1億2,422万円、第2次補正予算で3億1,890万5千円が既に交付されており、過日には第3次補正予算が成立し、1億6,154万2千円を限度として交付されることとなりました。

当町では、第1次、第2次補正予算を活用して生活応援給付金給付事業、中小企業支援金、子育て世帯応援給付金、プレミアム付応援チケット発行事業、GIGAスクール構想環境整備事業等を実施してまいりました。

また、今回交付される第3次補正予算につきましても、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援するための各種事業を実施すべく、関連経費の補正予算案を本議会へ提案させていただいたところでございます。

次に企業版ふるさと納税につきましては、先般、国において大幅な制度見直しが行なわれ、まち・ひと・しごと創生総合戦略を基に地域再生計画を作成し国から認定を受ければ企業版ふるさと納税の対象となる一方で、企業の税に関するメリットが拡充されました。

当町では、地方創生の更なる充実・強化を図るため、総合戦略に位置付けた各プロジェクトについて、企業版ふるさと納税が活用できるよう国に

対して地域再生計画を作成し、申請したところでございます。

【環境防災課】

続いて、環境防災課関係についてであります。令和3年3月末をもちまして、匝瑳市ほか二町環境衛生組合の一般廃棄物処理場が閉鎖となります。これにより、合併以来の懸案の一つでありました、一般廃棄物の処理方法については、山武郡市環境衛生組合による処理に統合されることとなりました。

4月からは、匝瑳市ほか二町環境衛生組合で処理しておりました光地域の収集日や指定ごみ袋、分別方法などが変更となります。これらの周知につきましては、町広報紙やホームページ、分別方法と収集日を記載したポスターの配布などで周知してまいりましたが、今後も、より一層のきめ細かな対応に努めてまいります。

次に、横芝光消防署改築事業の進捗状況につきましては、建設用地となる既存消防署隣接地等の取得が昨年12月に完了いたしました。更には、匝瑳市横芝光町消防組合において新消防署庁舎等の設計業務を進めており、本年度末に基本設計が終了し令和3年6月に実施設計が完了することから、匝瑳市横芝光町消防組合の横芝光消防署庁舎建替事業に係る負担金を、新年度予算に計上させていただきました。

また、近年甚大な被害をもたらす大型台風や記録的な集中豪雨、近い将来発生が危惧されている大地震等による大規模災害に備えるべく、横芝光町地域防災計画の改定及び防災マップを新規作成し、防災体制の充実を図ってまいりたいと考えております。

【産業課】

続いて産業課関係についてであります。農業行政関係につきましては、令和2年度の主食用米の作付面積は、全国で1万3千ヘクタール、千葉県で1千2百ヘクタール減少いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響等により需要も減少し、全国的には作付面積の減少が需要の減少に見合っておりません。米の需給バランス維持と米価の安定により、稲作経営の安定を図るため、引き続き飼料用米等の戦略作物による需給調整を推進・支援してまいります。

また、持続可能な農業の実現に向け、農業従事者の後継者不足や農家数の減少、耕作放棄地の増加など集落・地域が抱える問題に対し「人・農地プラン」の実質化に向けた話し合いを活発化させ、農地中間管理事業の活用や基盤整備事業などを推進し、地域とともに問題解決を図り、地域農業

の中心的経営体や新規就農者への支援等に努めてまいります。

次に、令和元年の台風等により被害を受けた農業用ハウス等の復旧につきましては、おおむね順調に進捗しておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により受注事業者における資材等の入手や作業員の確保など、想定以上の期間を要しており長期の対応が必要な状況でありますので、引き続き、被災農業者に対する支援を行ってまいります。

次に商工振興につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者への支援といたしまして、飲食店の事業継続を下支えする「プレミアム付応援チケット発行事業」や、宿泊事業者の感染防止対策を強化する「観光施設衛生対策事業補助金」の継続、新たに創設した町内の法人を支援する「法人応援給付金」にかかる経費を、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加交付分を財源として、関連経費を補正予算に計上させていただきました。

次に観光振興につきましては、国内最大手のアウトドアメーカー「株式会社モンベル」のネットワークを活用し、千葉県で初めて「フレンドタウン横芝光町」の登録を行い、全国に向けて、町の自然や特産品の情報を発信してまいりました。そして今年2月、成田国際空港の南側にある山武市・芝山町・横芝光町の一市二町が観光振興面で連携し、「フレンドエリア九十九里」として再登録を行いました。今後は、新型コロナウイルス感染症の収束を見据え、それぞれの市町が持つ地域資源を最大限に活用し、広域的なサイクルツーリズムなどの開発を共同で進め、観光振興の拡大・推進に努めてまいります。

次に企業誘致につきましては、町内に立地を希望する企業に情報提供を行う「企業誘致用地等登録制度」により、現在3か所の物件を登録し情報提供に活用しております。

そして、「横芝光インターチェンジ周辺における複合拠点の形成」に向け、本年度実施している「産業導入拠点形成戦略策定調査」の企業アンケートにおいて、複数の企業から横芝光インター周辺への進出について前向きな回答があったことから、より具体的な開発構想を立案する前に、土地利用の現況と権利関係を調査するための地形図作成業務委託や周辺住民へのアンケート調査に係る関連経費を、新年度予算に計上させていただきました。

【都市建設課】

続いて、都市建設課関係についてであります。まず、都市計画事業につきましては、まちづくりの基本的な方針である都市計画マスタープラン

の見直しに向けた、町民アンケート調査を踏まえて、全体構想の骨子案を策定しております。

新年度には住民説明会やパブリックコメントを実施して計画を策定するとともに、用途地域見直しの検討を行ってまいります。

次に、町の道路事業についてであります。町道Ⅰ－14号線道路改良事業につきましては、木戸地先長塚地区の県道横芝停車場白浜線との交差点改良工事が完了し、清長大橋方面への通行が可能となりました。また、県道交差点から東方面への改良工事を計画的に進めており、新年度予算では、町道Ⅰ－22号線通称スクールラインとの交差点手前までの改良工事費を計上させていただきました。

次に、町道Ⅰ－10号線道路改良事業、宮川地先古屋地区の都市計画道路につきましては、平成30年度より用地の先行取得や補償費による物件移転が行われており、新年度も引き続き用地費及び補償費を計上させていただきました。

次に、町道Ⅰ－18号線道路改良事業、宝米地先につきましては、計画路線の8割が新設道路となることから、用地を先行して取得してまいりましたが、本年度から新設区間の改良工事に着手したところでございます。新年度につきましても、引き続き改良工事費を計上させていただきました。

このほか、経年による劣化や損傷が進んでおります舗装や橋りょうにつきましては、計画的かつ効率的な修繕工事を行ってまいります。

【福祉課】

続いて福祉課関係についてであります。地域福祉計画・地域福祉活動計画及び障害者福祉計画につきましては、2月に最終の策定委員会を新型コロナウイルス感染症対策のため書面会議で開催し、それぞれ審議いただき、承認をいただきました。

本年度中に計画を策定し、地域福祉分野については、地域での支え合い体制により、誰もが地域で自分らしく望ましい生活を送ることができるまちを目指し、障害福祉分野については、障害のある人もない人も安心して自立した生活を送れるまちを目指し、「地域共生社会」の実現を推進してまいります。

また、「第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」につきましては、団塊の世代すべてが75歳以上となる令和7年と、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年を見据えて、「地域共生社会」の実現に向けた取り組みを推進していくことを基本理念として、計画策定委員会である介護

保険運営協議会での審議をいただき、2月に承認をいただきましたことから、第8期期間中の介護保険料の条例改正案を、本議会に提案させていただいたところでございます。今後も、介護保険サービスの充実及び介護予防事業等の一層の推進を図り、併せて介護保険財政の健全運営に努めてまいります。

【健康こども課】

続いて健康こども課関係であります。新型コロナウイルス感染症の町内における感染者の発生状況につきまして、昨年12月に3名、今年に入りまして1月に14名の感染者がそれぞれ新たに判明し、これまで33名の感染者が発生しております。2月には感染者が出ておらず、町民の皆様一人一人が日頃から感染症拡大防止への取り組みにご協力いただき、心から感謝申し上げます。

一方、令和3年度における町主催の事業等につきましては、国の「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の発出状況、千葉県における措置への取り組み状況等を鑑み、十分な感染防止対策を講じたうえで実施できるよう努めてまいります。

これから年度末や年度初めに向けて行われる行事等により、感染者が増加に転じてしまうことが懸念されますので、感染防止の基本的な対策の徹底、リスクを回避した行動の実践について周知を図ってまいります。

次に、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種事業につきましては、令和3年2月14日に国の薬事承認がなされ、ワクチン接種が本格的に実施されることとなりました。国から示されております接種順位と時期に関しましては、2月中旬から医療従事者等への接種が開始され、3月下旬以降に、令和3年度中に65歳以上に達する方に対して接種券を送付いたします。

国からのワクチン供給量と時期を勘案して予約を受付け、4月以降に1回目の接種を開始する予定となっております。また、その次には、基礎疾患のある方と高齢者施設等の従事者、60歳から64歳以下の方を対象に、順次接種を開始することとなります。

国から示されるワクチン接種のスケジュールはワクチン供給量により変動することがありますが、当町においては集団接種と個別接種を複合的に実施することにより、一人でも多くの町民の皆様へワクチン接種ができるよう体制を整備してまいります。

【教育課】

続いて、教育課関係についてであります。横芝小学校改築事業に関する様々な課題を整理検討し、今後の基本設計に必要な条件をまとめる、基本構想の策定が3月中に完成する予定であります。また、改築に伴う拡張用地の測量、物件調査、不動産鑑定についても完了し、用地取得に向けた土地所有者との交渉や関係機関への手続きを進めているところでございます。

新年度予算におきましては、事業進捗を図るべく、基本設計業務、拡張用地の取得、物件補償及び造成工事に係る経費を計上させていただきました。

【社会文化課】

続いて、社会文化課関係についてであります。ふれあい坂田池公園野球場は供用開始から26年が経過し、施設の老朽化が著しいため、大規模改修をすべく設計監理費と工事費を新年度予算に計上させていただきました。

【東陽食肉センター】

続いて、東陽食肉センター関係についてであります。本年1月末現在の豚のと畜頭数は、昨年同期と比較して3,913頭増の9万197頭、牛は、79頭増の2,893頭となりました。

令和元年度と比較し、と畜頭数は増加傾向にありますが、依然として非常に厳しい経営状況が続いております。新年度から使用料を引上げ経営基盤の強化を図りますが、引き続き関係者と連携を密にし、と畜頭数の確保に努めてまいります。また、今後の運営改善のため、令和4年度からの指定管理者制度導入に向けて検討を進めてまいります。

【東陽病院】

最後に、東陽病院の運営状況について御説明申し上げます。

運営状況でございますが、1月末現在の延べ患者数は、外来につきましては27,834人と昨年より5,308人減少しておりますが、これは新型コロナウイルス感染症による院内感染の発生により、一時、休診とした影響が大きく、その後も来院を控えている傾向が続いていることから、入院及び外来患者ともに減少傾向にあり、1日当たりの外来患者数も143.5人と昨年と比較して23人減となっております。入院につきましても、延べ患者数で16,367人、病床利用率は56.3パーセントと、昨年と比較しますと患者数で840人、利用率で0.2ポイント減少して

おります。しかしながら、令和元年度に実施した病棟の改修や病床機能の転換により、より高い施設基準を取得できたことから、入院単価等が上がっていることもあり、医業収益全体としましては昨年度と比べ増収となる見込みでございます。

昨今のコロナ禍により医療提供体制の充実強化が求められ、病院経営は依然として厳しい状況が続いておりますが、職員一丸となり、安心して地域住民が受診できる病院を目指し、安定した収益の確保を図るとともに、近隣の中核病院をはじめ開業医などの医療機関や福祉事業者等と連携を深め、地域医療構想並びに地域包括ケアシステムの構築に向け、地域病院としての役割を担ってまいりたいと考えております。

以上、令和3年度における施策の一端を述べさせていただきましたが、職員一丸となり計画事業を効率的かつ効果的に推進してまいりますので、議員各位には、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い申し上げます。